



養父市創生シンポジウム

“農”が拓く養父の未来



島耕作と考える



国家戦略特区と養父市創生

小さなまちの大きな挑戦

国家戦略特区の指定から間もなく2年が経とうとしています。「中山間農業改革特区」としての取組状況を知っていただき、この取組を今後どう養父市の地方創生に繋げるかを考えます。

日時

平成28年 **3月12日(土)**
13:00 ~ 16:30 (開場 12:30 ~)

会場

養父市立八鹿文化会館

内容

第1部 ◇ 話題提供

◆国家戦略特区とは

講師／内閣府 地方創生推進室 次長 藤原 豊氏

◆養父市国家戦略特区の状況について

説明者／養父市長 広瀬 栄

第2部 ◇ 基調講演

◆島耕作が考える日本の農業



講師／弘兼 憲史氏

週刊モーニング人気連載漫画「会長 島耕作」でおなじみの漫画家。その一つのテーマは「農業」であり、著者の弘兼憲史氏は「農業こそ、これからの日本が生きる道」と考える。島耕作と一緒に「攻める農業」の現在と未来について考える。山口県岩国市出身。

第3部 ◇ パネルディスカッション

◆国家戦略特区の推進による養父市創生に向けて

パネリスト／
衆議院 内閣委員長
前 内閣府副大臣
西村 康稔氏

兵庫県知事
井戸 敏三氏

(特区事業者)
(株)Amnak 代表取締役
藤田 彰氏

女性農業者
田村麻里奈氏

養父市長
広瀬 栄

コーディネーター／
(公財)都市化研究公室
理事長
光多 長温氏

入場無料
ただし、申し込みにより
整理券が必要です。
※申し込み方法は裏面をご覧ください。